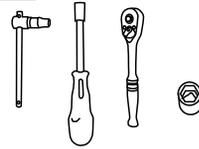


# ANGLE SHELF 組み立て説明書

## インストラクション

### 使用工具



ソケットレンチ 13mm



軍手

※組み立てには13mmレンチが2本必要になります。  
(ボルトを固定できるペンチなどがあれば代用可能)  
※工具は商品に付属しません。

※バーには錆止めの油が付着しているため作業の際には軍手を使用して保護してください。同時に怪我防止にもなります。

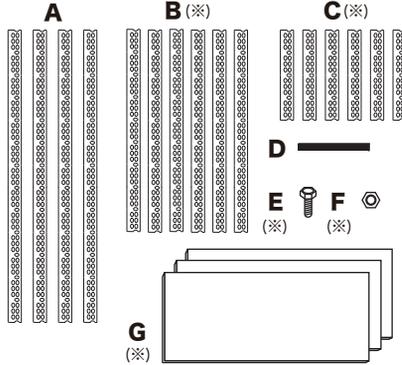
**⚠ 注意**

組立図は3段タイプの組み立てです。他のタイプも同じ要領で組み立ててください。怪我・汚れ防止のために軍手を着用してください。乾いた布でオイルを拭き取ってからの組み立てをお願いします。組み立ては十分なスペースを確保してから行ってください。

お問合せ先：  
P.F.S. PARTS CENTER 03(3719)8935

### 構成品の確認

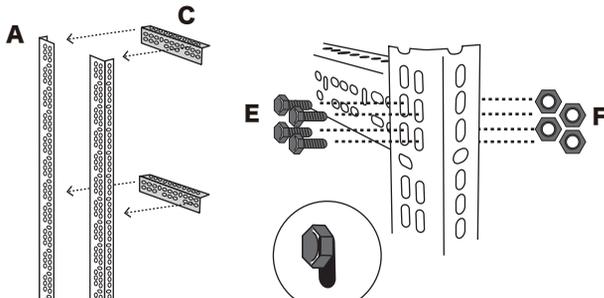
- A 支柱(高さ側) ×4
- B 横柱(横幅側) [段数]×2
- C サイド柱(奥行側) [段数]×2
- D 縁ゴム ×4
- E ボルト [段数]×24
- F ナット [段数]×24
- G OSB板盤 [段数]×1



(※) 段数により異なります

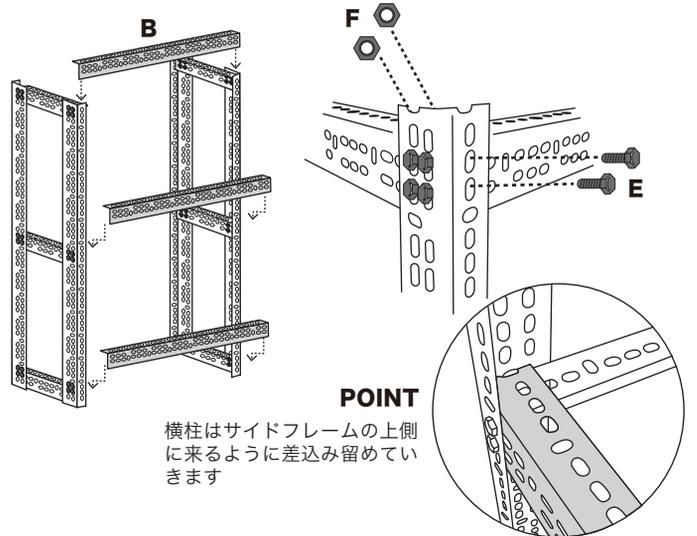
### 組み立て

**1** 最初に支柱(A)とサイド柱(C)のサイドフレームを組みます。Aが外側、Cが内側になるようにして、それぞれの穴2列側をボルト(E)とナット(F)でとめます。この時点では締めすぎないようにしてください。棚板の間隔はこの時点で決めておきます。



最上段のボルトの位置はなるべく楕円の側で留めるようにします  
(これで板がバーより上にきます)

**2** 1で組みあがったサイドフレームを立てて横柱(B)を組みます。Bが内側になるようにサイドフレームに差し込んでボルト(E)とナット(F)でとめます。

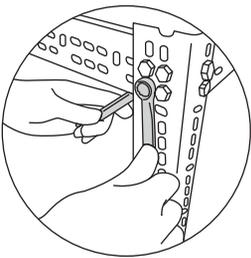


**POINT**

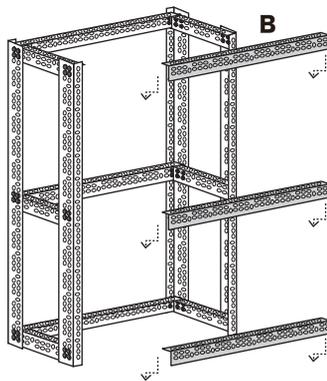
横柱はサイドフレームの上側に来るように差し込み留めていきます

**POINT**

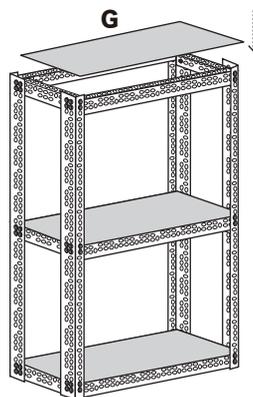
レンチもしくはペンチ等でボルトまたはナットの片側を押さえて空転を避けます。組み始めは締めすぎないように注意し、最後に締め上げる様にする。床レベルなどによるシェルフ傾きの調整が比較的容易に行えます



**3** 裏返して反対側も2と同様に組みます



**4** 組み上がった最後に増締めして完了です。OSB板を載せます。



**5** 必要に応じて、床接地面または上側にゴム(D)を巻きつけます

